いわての復興と未来づくりに向けた共同宣言

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災津波から 1 年 4 ヵ月が経過しました。

この間、岩手県民は総力を挙げて、復旧、復興、被災者支援等に取り組んできたところであり、「いのちを守り 海と大地と共に生きる ふるさと岩手・三陸の創造」の実現に向けて一歩一歩、着実に歩んでいます。

私たちいわて未来づくり機構は、各会員がそれぞれの立場や分野において進めてきた復興への取組を一層拡大し、オール岩手の官民協働のネットワークという特色を活かして共に手を携え、より効果的なものにするとともに、いわての復興とさらにその先の希望あふれる未来づくりを成し遂げるために、機構の第 2 フェーズにおいて以下の活動に総力を挙げて取り組んでいくことを、ここに宣言します。

Ⅰ　いわての復興に向けた中核となる活動

震災復興に向けた活動の推進　～　沿岸と内陸が一つになった岩手全体の復興へ　～

県民総参加による復興への動きを、各主体と手を携えて強力に推進します。

⇒それぞれの分野、立場での復興(支援)活動を更に進め、その情報を発信していきましょう。

Ⅱ　いわての復興の象徴で希望あふれる未来の実現に向けた活動

1　2016 いわて国体の開催に向けた活動の推進

県民との協働を基本とする「新しい岩手型国体」の開催を後押しします。

⇒募金・協賛活動に協力しましょう。ボランティア等により運営に参画しましょう。

2　国際リニアコライダー（ＩＬＣ）の誘致に向けた活動の推進

東北から新たな科学の世界を拓くＩＬＣ計画の実現と誘致に向けて取り組みます。

⇒ＩＬＣ計画について、より一層理解を深め、誘致活動に取り組みましょう。

3　いわて三陸ジオパークの認定に向けた活動の推進

三陸の地質遺産を活用した「いわて三陸ジオパーク」の認定に向けて取り組みます。

⇒ジオパークについて、より一層理解を深めましょう。

Ⅲ　いわての復興と未来づくりを側面から支えていくための活動

各分野の県民運動組織と連携しながら、いわての復興と未来づくりのための活動を推進します。

★県民が支える地域医療体制づくりに向けた取組「県民みんなで支える岩手の地域医療推進会議」
★青少年の健全育成に向けた取組「岩手県青少年育成県民会議」
★節電等省エネルギー活動の実践に向けた取組「温暖化防止いわて県民会議」
★観光客を笑顔とまごころで迎える「あなわん運動」「いわてデスティネーションキャンペーン推進協議会」
★バス、鉄道等公共交通の利用促進に向けた取組「岩手県公共交通利用推進協議会」
★いわて花巻空港の利用促進に向けた取組「岩手県空港利用促進協議会」

平成 24 年 7 月 13 日
いわて未来づくり機構　共同代表

高橋真裕　　藤井克己

谷村邦久　　達増拓也